

平成31年度

単位施策評価表

所属 25150000

産業振興部 観光振興課

施策	6502 全市的交流イベント開催の推進							
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	無	受益者負担	適正		
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有		
対象	観光イベント							
施策が目指す姿	合併後の本市の一体感を更に高めるため、地域間の市民・団体等の交流の推進や、全市的な交流イベントの開催等を図る。							
成果指標	全市的交流イベント（スポーツ大会）参加者数：5年間で10,000人（現状値8,610人） 観光イベント入込数：5年間で1,155,000人（現状値1,026,000人）							
目 標 達 成 状 況		平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
	成果指標1 [人/年]	予定	8,800.00	9,100.00	9,400.00	9,700.00	10,000.00	
		実績	7,907.00	6,793.00				
	成果指標2 [人/年]	予定	1,051,000.00	1,077,000.00	1,103,000.00	1,129,000.00	1,155,000.00	
		実績	933,511.00	500,616.00				
		単位コスト	0.00	0.00				
	成果指標3 []	予定						
		実績						
		単位コスト						
	成果指標4 []	予定						
実績								
単位コスト								
トータルコスト (千円)	予定	0	0	10,233	0	0		
	実績	0	0	10,233	0	0		
内 部 評 価	貢献度	基本施策である「多様な地域間交流の充実」を進めていくためには、多くの市民が参加し、交流を深めることができる全市的なイベントの開催が必要であるため貢献度は高い。						
	達成状況	全市的なイベントとして定着している栃木市ウォーキング大会は、中止となってしまったが、イベントの統廃合については各地域産業振興課と具体的な検討を行なえた。						
	課題	目的や趣旨が類似するイベントが複数開催されている状況であるため、各地域関係機関と具体的な調整を進める必要がある。						
	取組方針	イベントの再編に向けて、各地域のイベント開催者や観光協会等の関連機関とイベントの趣旨や目的を再度精査し、全市的な統合や廃止を含めた検討を行っていく。						
外 部 評 価								
単 位 施 策 達 成 の た め の 事 務 事 業	事業コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度	
	772801	市制施行10周年記念式典事業費					0	

単位施策評価表 補表

施策	6502 全市的交流イベントの推進		
区分	妥当性	妥当	実施・主体・手段・意図ともに妥当である。
	コスト削減の余地	無	なし。
	受益者負担	適正	スポーツ大会の参加費等の徴収など、受益者にも負担を求めており適正である。
	上位貢献度	有効	上位施策「多様な地域間交流の充実」を高めるには、全市的イベントを開催する必要がある、本施策の貢献度は高い。
	類似事業の有無	無	なし。
	成果向上の余地	有	各地域のイベント再編によるコストの削減、一体感を高めるための工夫など、成果向上の余地は残る。
内部評価	貢献度	基本施策である「多様な地域間交流の充実」を進めていくためには、多くの市民が参加し、交流を深めることができる全市的なイベントの開催が必要であるため貢献度は高い。	
	達成状況	全市的なイベントとして定着している栃木市ウォーキング大会は、台風19号被災の影響により中止となってしまったが、イベントの統廃合については各地域産業振興課と具体的な方向性の検討を行なった。	
	課題	目的や趣旨が類似するイベントが複数開催されている状況であるため、各地域関係機関と具体的な調整を進める必要がある。	
	取組方針	イベントの再編に向けて、各地域のイベント開催者や観光協会等の関連機関とイベントの趣旨や目的を再度精査し、全市的な統合や廃止を含めた検討を行っていく。	